

理系第3問

a を正の実数とし、 p を正の有理数とする。

座標平面上の2つの曲線 $y = ax^p$ ($x > 0$) と $y = \log x$ ($x > 0$) を考える。この2つの曲線の共有点が1点のみであるとし、その共有点を Q とする。

以下の問に答えよ。必要であれば、 $\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{x^p}{\log x} = \infty$ を証明なしに用いてもよい。

- (1) a および Q の x 座標を p を用いて表せ。
- (2) この2つの曲線と x 軸で囲まれる図形を、 x 軸のまわりに1回転してで切る立体の体積を p を用いて表せ。
- (3) (2) で得られる立体の体積が 2π になるときの p の値を求めよ。

【解答例】

(1)

Q の x 座標を t とする。

$0 < x < 1$ では $\log x < ax^p$ であり、また $\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{x^p}{\log x} = \infty$ から、十分に大きな x の値に対しても $\log x < ax^p$ であるから、 $x > 0$ で微分可能な両関数の共有点が1点のみということは、その点で接していることを意味する。

Q での微分係数が等しい： $apt^{p-1} = \frac{1}{t}$ Q での値が等しい： $at^p = \log t$

これらから Q の x 座標： $t = e^{\frac{1}{p}}$, $a = \frac{1}{pe}$

(2)

$$\begin{aligned} \pi \int_0^{e^{1/p}} (ax^p)^2 dx - \pi \int_1^{e^{1/p}} (\log x)^2 dx &= \frac{\pi}{p^2 e^2 (2p+1)} \left[x^{2p+1} \right]_0^{e^{1/p}} \\ -\pi \left[\log x (x \log x - x) \right]_1^{e^{1/p}} + \pi \int_1^{e^{1/p}} \frac{1}{x} (x \log x - x) dx &= \frac{2-4p}{2p+1} e^{\frac{1}{p}} \pi + 2\pi \end{aligned}$$

(3) (2) で $2 - 4p = 0$ とすればよくて $p = \frac{1}{2}$

【コメント】

単純計算でいける、点取り問題でした。(2)の積分は例年ほどではないにしても、やや重厚でしたが、こういうのだけ確実に得点して東大理系に何とか受かる、という方針もあります。